

□ KPI(アウトプット)以外にも、2025年度において下記のような取組を実施。

取組(例)	件数等
J-FLEC作成教材等の配布	紙の教材配布:約49万部 電子版の教材ダウンロード:約23万回 株式学習ゲームの参加人数等:約9万人、1,059校(注1)
作文・小論文コンクール	応募数:7,454点(中学生部門4,715点/高校生部門2,739点)
金融経済教育研究校制度	指定校数:89校
個別相談事業	対面及びオンライン形式による相談:359件
割引クーポン配布事業	クーポン配布枚数:800枚
認定アドバイザー・講師向け研修	研修実施回数:56回
J-FLECの認知度向上広告の実施	YouTube広告の再生数:約1,949万回(注2)

(注1)株式学習ゲームは、2026年度より「株式等学習シミュレーション」に改題。併せて、教材として新規に動画を作成したことなどを踏まえ、2026年度からはKPI(アウトプット)に算入予定。

(注2)2025年度に公表した、J-FLECを紹介する動画や「イベントと同様に教育的コンテンツを提供する動画」のうち、通常の動画視聴の冒頭や途中で強制的に広告が挿入される「インストリーム形式」の広告を実施した動画の、広告実施期間中の再生回数の合計値。なお、「教育的コンテンツを提供する動画」の視聴は原則KPIにカウントしているが、「強制的に広告として入る」という点を踏まえ、当該動画の広告期間中の再生数はKPIにカウントしていない。